

昔おきなわ風景探索

沖縄県公文書館所蔵の写真と空中写真

1963年



地図を表示

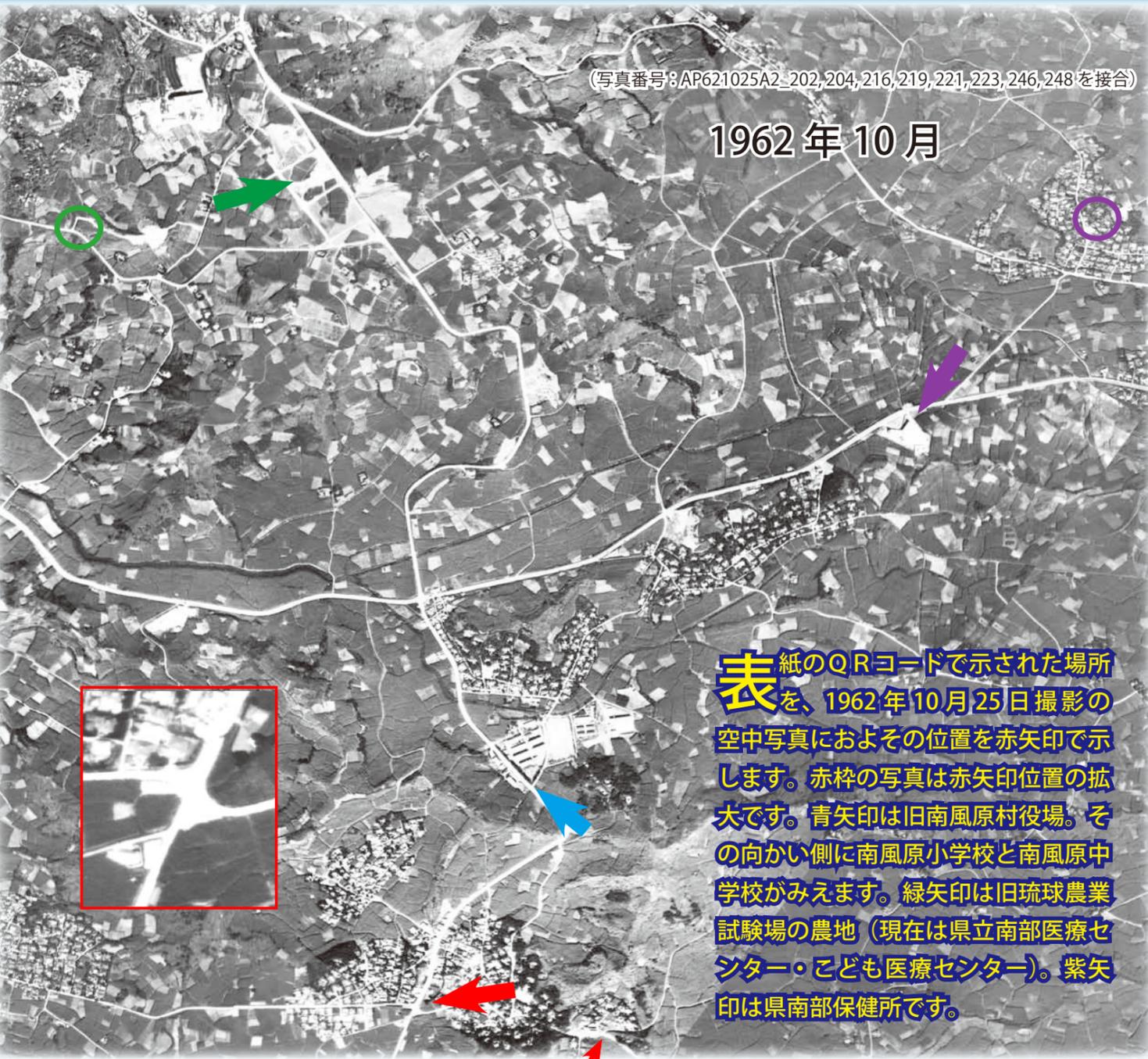
Q. どこでしょうか？



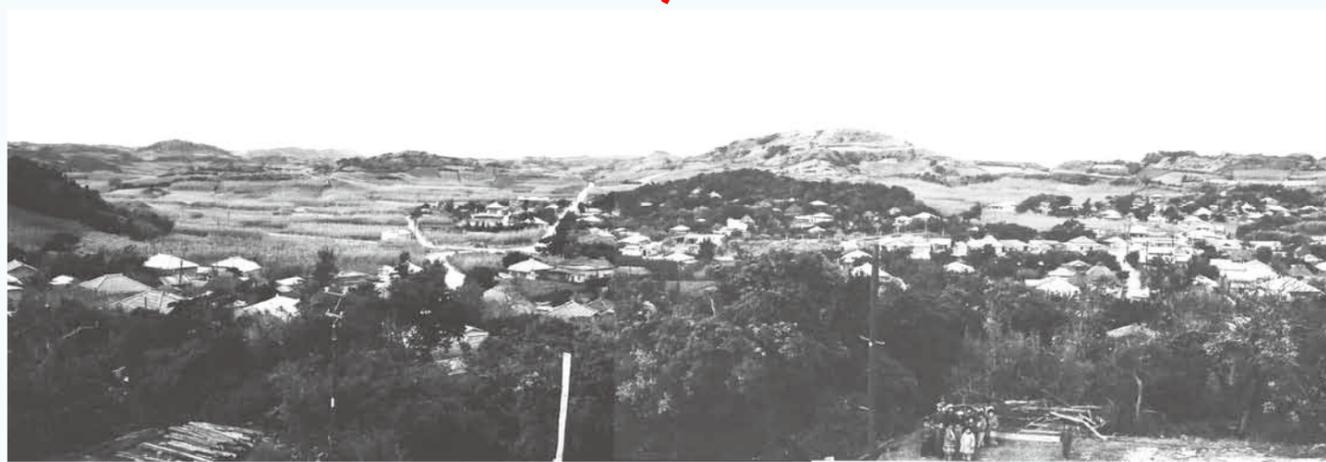
(写真番号:000798をカラー処理)

南風原町喜屋武付近の山

山の形は、場所を特定するのに役に立ちます。沖縄島南部の丘のような低い山は似た形が多く、それだけで場所を特定するのは困難です。場所特定の次のヒントは道路です。画面を横切るように走る道路に画面奥からU字に状態で交差します。さらに手前からはくねったような道がそれに接しています。写真はパノラマ撮影したことがわかり、これらをつなぎ合わせてみるとさらに位置の特定が容易になります。これを空中写真から調べると南風原町喜屋武付近ということがわかりました。どうやら、現在の喜屋武公民館裏の高台から照屋方面を撮影しているようです。背後の陽があたり白く輝く小高い丘は高津嘉山。現在は県企業局の貯水タンクがあります。



表紙のQRコードで示された場所を、1962年10月25日撮影の空中写真におよその位置を赤矢印で示します。赤枠の写真は赤矢印位置の拡大です。青矢印は旧南風原村役場。その向かい側に南風原小学校と南風原中学校がみえます。緑矢印は旧琉球農業試験場の農地（現在は県立南部医療センター・こども医療センター）。紫矢印は県南部保健所です。



⑦南風原町喜屋武公民館付近から照屋・本部方面をみる。中央背後の山は高津嘉山（1963年2月）（写真番号：000799, 000800を接合）

1963年2月25日（写真番号：001152, 001153, 001154を接合）



写真の左側には旧琉球農業試験場の建物、中央部から試験場の農地が広がっています。写真は3枚の写真をつなぎ合わせたもので、前頁の緑色の○付近から撮影したものと思われます。旧試験場の農地には、現在県立南部医療センター・こども医療センターが建っています。遠方には運玉森がみえます。



①南風原村役場（1963年2月）（写真番号：000772）



②南風原小学校（1963年2月）（写真番号：000781）

写真①は、当時の南風原村役場。②は南風原小学校、奥には南風原中学校、さらに奥にみえる山は運玉森です。休み時間でしょうか、子どもたちは元気に校庭で遊んでいます。③は、宮城集落の後方の畑の中に南部保健所の建物が目立ちます。現在は、ビルが立ち並ぶ中、自動車道の高架橋も走り、大きく変化しました。



④南風原町喜屋武（1963年2月）（写真番号：000782）

左側の写真⑦と④は一連の写真か。当時は砕いた琉球石灰岩（イシグー）を敷いた道が見られました。道の特徴等から場所を特定します。④は地元の協力で場所特定（小赤矢印）ができました。家並、リヤカー、イシグーの風景です。



③南風原町宮城のノロ殿内から県南部保健所方面をみる（1963年1月12日）（写真番号：000439）

